

『長久手まちづくりビジョン』
ロードマップ
(2024～2027 年)

2025 年 12 月改訂版

○『長久手まちづくりビジョン』ロードマップでは、市長公約に基づき、5つの重点政策に紐付く25個の事業について、その目標達成に向けた取組方針を示しています。

○また、10個の課題への取組状況についても、現在の状況を示しています。

○まちづくりは目に見える効果がすぐに出るものではなく、また、本市の財政状況を踏まえる必要がある中でも、みどりと都市が融合するこのまちで、一人ひとりが夢や希望を持って暮らしていけるように、一歩ずつそれぞれの取組を推進していきます。

○公約の中には、実現までに長い期間や多額の費用を要するものもあります。これらの内容を伴う事業についても、実現に近づけるために、調査や研究に取り組みながら事業の進め方を検討しており、今後、段階的に具体的な工程を公表していきます。

○進捗状況は1年ごとにお知らせしていきます。

■重点政策

子どもがすくすく育つまち

- ① 18 歳までの子ども医療費無償化
- ② 保育園、放課後児童クラブの待機児童ゼロへ
- ③ 子どもと子育て中の親が過ごす場所の整備
- ④ 「こども条例」の制定
- ⑤ 学生主体の若者会議を設置し意見を反映

高齢者に優しいまち

- ① N-バスの 75 歳以上の運賃無料化
- ② 自宅から通院、買い物のための移動手段の構築
- ③ 運転免許返納者ヘシニアカーをレンタル
- ④ 介護予防教室、集いの場を拡充
- ⑤ 住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備

誰もが希望をもてるまち

- ① 障害のある人、生活に困難を抱える人が自立して暮らせるまちへ
- ② いじめ、不登校、ひきこもりの相談支援体制の整備
- ③ NPO などの市民活動、福祉活動を支援
- ④ 市の管理職、市の付属機関への女性登用を促進
- ⑤ 带状疱疹ワクチン接種費用の助成

文化芸術・スポーツのまち

- ① 文化の家で舞台劇や音楽、アートに触れる機会を増やす
- ② 保育園、小中学校で文化芸術鑑賞会を開催
- ③ 新総合体育館の整備、スケボーができるスケートパークの整備
- ④ 中央図書館の分館を創設
- ⑤ 多文化共生社会の構築

自然環境を大切にするまち

- ① ごみ袋の値上げは当面中止しごみ減量施策を充実
- ② 東部丘陵の湿地・里山を保全、池のヒシ対策
- ③ 紙おむつのリサイクル、剪定枝の資源化を研究
- ④ カーボンニュートラル(温室効果ガス排出実質ゼロ)に向けた取組の強化
- ⑤ まちを花いっぱい

■今ある課題に取り組めます

- ① 市役所新庁舎整備の現在の計画を見直します。
- ② 着実な財政計画を構築します。
- ③ 古戦場公園の築山切土造成工事の再検討を行います。
- ④ 古民家移築事業の必要性を市民に問います。
- ⑤ し尿処理施設「香流苑」跡地の利用計画は市民参加で作ります。
- ⑥ 長久手温泉「ござらっせ」の今後のあり方を検討します。
- ⑦ ジブリパークを活かした観光の活性化を図ります。
- ⑧ 小・中学生の安全な通学路を確保します。
- ⑨ 南海トラフ地震など大災害に備えた防災対策を強化します。
- ⑩ 保育士の処遇・定数改善、学校の非常勤講師の処遇改善を行います。

子どもがすくすく育つまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① 18歳までの子ども医療費無償化	高校生世代の医療に対する経済的負担を軽減します。	準備	実施	継続	継続	継続	保険医療課
		・令和6年10月から、18歳までの通院にかかる医療費自己負担分の支給を開始					
② 保育園、放課後児童クラブの待機児童ゼロへ	保育・託児を希望する親の不安を解消し、仕事と子育ての両立がしやすい環境を整えます。	準備	拡充	拡充	継続	継続	子ども未来課
		【保育園】 ・令和6年度から、民間保育所2園開園 ・令和7年度から、市が洞保育園を民設民営化					
		準備	実施	拡充	継続	継続	子ども未来課
		【放課後児童クラブ】 ・令和6年度から、放課後子ども教室と放課後児童クラブを一体化して「ながくてひろば」開設（東・南・北小） ・令和7年度から、西児童館から西小学校に放課後児童クラブを移設、新たに市が洞小学校に放課後子ども教室を開設し、定員を拡充 ・校内交流型事業を新たに2小学校で開始（西・市が洞小）					
③ 子どもと子育て中の親が過ごす場所の整備	児童館などの施設を活用しながら、親子が楽しめて、子育て中の親同士が悩みを相談し合える場所を作り、孤立する親子の解消を図ります。	継続	拡充	継続	継続	継続	子ども未来課 子ども家庭課
		・令和6年度から、子育て支援センターのおよこサロンの開催回数を年3回から年6回に増加 ・児童館でボランティアによる子育てミニ講座を実施（年30回）					
④ 「こども条例」の制定	「こどもの権利」を守るために、こどもたちがしっかり関わりを持ちながら条例を制定していきます。	準備	準備	準備	実施	継続	子ども政策課
		・下記のステップを踏まえて令和8年度に条例制定 令和6年度：市民向け勉強会を開催 令和6～7年度：こども会議を4回、ミニこども会議を3回開催予定の他、図書館、児童館及び市内小中学校において「こどもの権利」に関する啓発活動を実施。また、意見聴取として、小学5年生全児童及び中学2年生全生徒へのWebアンケート調査、アウトリーチにより児童養護施設、日本語教室、スクールソーシャルワーカー等へのヒアリング調査を実施 令和7年度：市民説明会を開催予定 令和8年度：パブリックコメントを実施し「こども条例」を制定					
⑤ 学生主体の若者会議を設置し意見を反映	本市・周辺含め大学が多いまちの特性を活かして、大学生世代の声を集め市政に反映していきます。	検討	検討	準備	実施	実施	企画政策課
		・次期総合計画策定にかかる検討の一環として、若者世代からの意見を集める会議等を開催予定					

高齢者に優しいまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① N-バスの75歳以上の運賃無料化	高齢者にとって外出することが健康づくりの一環であり、移動の足としてN-バスを気軽に利用できるようにします。	(検討中)					安心安全課
		・令和7年8月25日に開催された長久手市地域公共交通会議で、本事業の進め方について承認済。また、令和7年12月19日に開催された長久手市運賃料金協議会で無料化に関して承認済 ・現在、令和8年4月からの実施に向け準備中					
② 自宅から通院、買い物のための移動手段の構築	デマンド型交通など新たな手段の導入も含めた公共交通網の充実を図るとともに、住民主体の移動支援の輪が広がるように支援します。	準備	実験	実験	検討	実施	安心安全課
		・令和6、7年度のデマンド型交通実証実験を踏まえて検討し、令和9年度から、N-バス路線再編とデマンド型交通導入を実施予定					
③ 運転免許返納者へシニアカーをレンタル	運転免許返納後の移動に対する不安解消のため、移動手段の選択肢のひとつとしてシニアカー利用に対する支援を行います。	(検討中)					長寿課
		・窓口でのアンケートによるニーズ調査を実施					
④ 介護予防教室、集いの場を拡充	今ある介護予防事業や集いの場事業を拡充し、高齢者の外出機会を増やします。	継続	モデル事業	継続	実施	継続	長寿課
		・モデル事業として実施している理学療法士や管理栄養士等の専門職による短期集中予防サービス事業を引き続き実施 令和7年1月～11月：43名利用 ・短期集中予防サービス終了後も地域の通いの場に自ら行けるようなサポート（例：通いの場等への移動を見守ってくれる人のマッチング）の実施					
⑤ 住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備	あらゆる人たちが幸せに暮らしているように、地域に多様な居場所を作っていきます。	実施	拡充	拡充	拡充	拡充	地域共生推進課 長寿課
		・誰もが気軽に立ち寄ることができる場を創出するため、居場所支援事業による市民団体等への補助を実施 ・地域共生ステーションが多様な世代の居場所となるよう、市民主体での活用方法を継続的に検討 ・地域主体の介護予防活動の場への支援として、介護予防リーダーの養成や理学療法士等専門職の地域の居場所への派遣の実施					

誰もが希望をもてるまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① 障害のある人、生活に困難を抱える人が自立して暮らせるまちへ	様々な困難を抱える人が、家族の支えがなくても暮らしていけるような社会を目指します。	準備	実施	継続	継続	継続	福祉課 地域共生推進課
		・一般就労が難しく福祉的就労がなじまない人の短時間・短期間就労を通じた社会参加のきっかけの場の創出及び地域の新たな就労支援体制整備に向けた検討 令和6年度：3人が3事業者で短時間就労を実施					
② いじめ、不登校、ひきこもりの相談支援体制の整備	子どもから大人まで、家に籠もらずに学校や社会と繋がりを有するよう支援します。	継続	拡充	継続	継続	継続	教育総務課
		・いじめや不登校に対応するため、校内アンケート、電子申請を用いた受付窓口の設置、スクールソーシャルワーカーの配置、居場所づくり（教育支援センター、校内フリースクール）を実施 ・令和6年5月から、商業施設内に校外フリースクールを月2回程度実施					
		継続	継続	継続	継続	継続	地域共生推進課
		・ひきこもりの相談窓口「N-ジョイ」において社会とのつながりとのマッチングの実施 ・多様な就労支援メニューの検討					
③ NPOなどの市民活動、福祉活動を支援	市民活動やNPO活動に関心がある人の行動をバックアップします。	実施	実施	拡充	実施	実施	地域共生推進課
		・市民活動の支援に関する補助事業の拡充 ・新たに市民活動に携わってもらう人を増やす仕組みづくりの実施					
④ 市の管理職、市の付属機関への女性登用を促進	性別を問わず意欲のある人が活躍できる環境を作っていきます。	実施	継続	継続	継続	継続	人事課
		【管理職】 ・係長・課長補佐級も含めて女性職員を登用 令和7年度：係長・課長補佐級を含めて全体の39.5%					
		準備	実施	継続	継続	継続	企画政策課
		【付属機関】 ・付属機関の女性委員比率を「30%以上」から「35%以上」に変更し男女比の差を改善 令和7年度：女性委員比率42.9% ・女性のいない付属機関ゼロを目指す 令和7年度：達成					

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
⑤ 带状疱疹ワクチン接種費用の助成	带状疱疹の重症化リスクの高い世代の不安解消のため、带状疱疹ワクチン接種費用を助成します。	準備	実施	継続	継続	継続	健康推進課
		・令和6年7月から、ワクチン接種費用の助成金の創設 （令和7年4月から、予防接種法に基づく定期接種開始に伴い対象者を変更）					

文化芸術・スポーツのまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① 文化の家で舞台劇や音楽、アートに触れる機会を増やす	広報等による情報発信も強化し文化の家を知ってもらうとともに、事業内容の充実を図ります。	継続	継続	継続	継続	継続	生涯学習課
		・舞台公演事業として、令和5年度は63公演、令和6年度は66公演を実施 ・令和7年度の工事休館中には、ホールではない場所で様々な事業を実施 モリコロパーク：万博20周年記念コンサート「ながくてDAY」 文化の家と図書館の連携イベント：「ひらめきの図書館」 石作神社：演劇フェスティバル「KONTON」					
② 保育園、小中学校で文化芸術鑑賞会を開催	子どもの頃から文化芸術に触れる機会を平等に設けるために、アウトリーチ型の事業を継続的に実施していきます。	継続	継続	継続	継続	継続	生涯学習課
		・毎年、市内小中学校にて芸術アウトリーチ「であーと」を実施 ・毎年、市内6児童館にてデリバリーコンサートを実施 ・毎年、小中学生を対象にしたホールでの舞台公演「創造スタッフ劇場」や「ホール見学SHOW」などを実施（※令和7年度は工事休館のため未実施） ・令和7年度は例年事業に加えて市内保育園4か所でデリバリーコンサートを実施予定					
③ 新総合体育館の整備、スケボーができるスケートパークの整備	新総合体育館と新庁舎建設の整備順序を決め将来の建設の準備に備えます。また公園・広場からスケートボードができる環境を切り離し、双方で安全に過ごせる空間となるよう、スケートパークの整備を検討します。	(検討中)					企画政策課
		【新総合体育館】 ・新庁舎整備後の整備を予定					
		(検討中)					生涯学習課
		【スケートパーク】 ・令和6年度にニーズアンケートと他市スケートパークの視察調査を実施 ・令和6年度から、市民団体との意見交換を実施中 ・令和7年度から、候補地の照査、実施の可能性を検討中					
④ 中央図書館の分館を創設	将来の新庁舎との併設も見据え、まずは既存施設を活用して特色のある図書館を揃えた環境を整えます。	(検討中)					中央図書館
		・既存施設を活用した図書の充実 ・小学校の学級文庫へ本の団体貸出実施 ・児童館へ2年毎に本の団体貸出実施 ・青少年児童センター等への子ども向け図書などの拡充を検討 ・保育園、地域共生ステーション、教育支援センター等へ定期的に本の団体貸出実施 ・特色のある図書館分館の先進地事例の調査研究					
⑤ 多文化共生社会の構築	外国人が本市で暮らす上で困りごとが少なくなるように支援体制を強化します。	実施	拡充	継続	継続	継続	観光商工課
		・地域での日本語教室実施 ・外国人の子どもへの就学・学習・進学支援強化 令和5年度から、学校の授業での日本語サポートを実施 令和6年度に就学前児童や転入学した児童を対象としたプレクラスを試験的に実施し、令和7年度も継続して実施 ・防災、防犯、社会保障制度の情報提供 外国語防災マップの作成					

自然環境を大切にすまち

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
① ごみ袋の値上げは当面中止しごみ減量施策を充実	ごみの分別を強化してもえるごみの排出量の減少を図ります。	継続	継続	継続	継続	継続	環境課
		・1人1日あたりの家庭系もえるごみ排出量の減量や資源化などの継続的な実施 令和5年度：目標455g/日のところ、実績429g/日 令和6年度：目標448g/日のところ、実績426g/日					
② 東部丘陵の湿地・里山を保全、池のヒシ対策	本市の貴重な自然環境資源を守ります。また、池の景観の向上を図ります。	継続	継続	継続	継続	継続	環境課
		【湿地】 ・湿地保全の市民団体へのサポートの継続（草刈り機等の貸し出しなど） ・自然環境等の専門家からの助言が受けられる会議体を整備し、保全状況の現地確認及び今後の改善策等について、意見交換する会議を定期的（年に1回程度）に開催					
		継続	継続	拡充	継続	継続	みどりの推進課
		【里山】 ・里山保全の市民団体へのサポートの継続 ・人材発掘を行い里山保全地区の拡大 ・令和7年度から、木望の森整備エリアの拡充					
		(検討中)					生涯学習課
		【ヒシ】 ・令和6年度から、杣ヶ池でのヒシの繁茂状況と臭気の定点観測の実施 ・令和6年度から、市内企業と連携して杣ヶ池のヒシ対策に着手					
③ 紙おむつのリサイクル、剪定枝の資源化を研究	ごみの処分量の減少を目指して、先進的な手法の研究を進めます。	継続	継続	継続	継続	継続	環境課
		【紙おむつ】 ・紙おむつリサイクル関係団体に資源化の実態や処理方法などをヒアリング ・他自治体の先進事例を研究					
		継続	継続	継続	継続	継続	環境課
		【剪定枝】 ・尾張東部衛生組合を中心に構成三市で剪定枝資源化の検討を開始 ・他自治体の先進事例を研究					

事業		年度					担当課
		R5	R6	R7	R8	R9	
④ カーボンニュートラル（温室効果ガス排出実質ゼロ）に向けた取組の強化	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定を通じて、市全体でのゼロカーボンに向けた取組を強化します。	継続	拡充	継続	拡充	継続	環境課
		・令和5年度に民間企業と協定を締結し、令和6年度から太陽光発電設備及び蓄電池設備の共同購入事業を開始 ・「ながくてecoチャレンジ」の継続実施 ・令和6、7年度に「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、令和8年度は、ゼロカーボンスクールを実施予定 ・令和7年度に「第4次環境基本計画」の中間見直しを実施					
⑤ まちを花いっぱい	市民や企業の協力を得ながら、公共施設を中心としてまちに花が多い印象を与えられるようなスポットを増やしていきます。	準備	実施	継続	継続	継続	みどりの推進課
		・市民や企業の協力を得て新たに公共用地・施設で花植スポットを創出 令和6年度：先進的に市役所前の花植えを実施（市内企業・田原市協力） 令和7年度以降：市民や企業等の協賛を受け、市内にスポンサー花壇を設置（3か所）					

今ある課題に取り組みます

事業	取組状況
① 市役所新庁舎整備の現在の計画を見直します	○令和6年度中に方向性を検討したが、物価高騰や他事業との整合、財源確保の見通しが立ちにくい状況などを踏まえて、当該年度での判断を延期
② 着実な財政計画を構築します	○国や市の政策や税収の動向を踏まえて、財政計画を毎年度末に改訂 ※国の施策や税制改正などの影響により、従来の様な収支の均衡を保った財政計画の策定が困難であると判断し、令和6年度は「中期財政計画」の策定に代えて、「財政収支の見通し」を策定 ○着実な財政運営ができるよう、事業総点検を実施
③ 古戦場公園の築山切土造成工事の再検討をします 【終了】	○築山を残すことについて、文化庁と協議したところ、関連計画の変更が必要との見解を受け、計画変更に伴う工程の遅れや経費の増額といったデメリットを踏まえ、当初計画どおり工事を実施することを決定し、築山切土造成工事を実施（令和5年度完了）
④ 古民家移築事業の必要性を市民に問います 【終了】	○令和5年12月に賛成・反対それぞれの立場から市民の意見を伺うため意見交換会を実施し、市長により事業中止を判断したが、文化財に関することは教育委員会の権限であったため教育委員会に古民家の取扱いの判断を付託した。その後、文化財保護審議会の答申を受けて教育委員会が古民家移築事業を進めていく方針を決定承認（令和6年度完了）
⑤ し尿処理施設「香流苑」跡地の利用計画は市民参加で作ります	○令和6年度末までに、市の財政状況、周辺住環境への配慮、緑地の保全活用等について、市民との意見交換会を8回（地区別開催を含め延べ12回）実施し、跡地の3割を市所有の緑地とし、7割を売却する旨を説明 ○民間事業者に対する公募サウンディングを2回実施し、令和7年11月から公募型プロポーザルを実施中（令和7年度中に事業者選定予定）
⑥ 長久手温泉「ござらっせ」の今後のあり方を検討します 【終了】	○令和7年度からの新たな公民連携事業（PFIコンセッション）実施に向け、令和6年4月から温泉交流施設運営事業者選定委員会を5回開催 ○令和6年度末に㈱GOZAを温泉交流施設の運営事業者として決定し、令和7年4月から㈱GOZAによる運営を開始（市はモニタリングを実施）
⑦ ジブリパークを活かした観光の活性化を図ります	○基礎調査の分析結果及び専門家の意見を踏まえて、長久手観光の在りたい姿を整理し、6つの基本戦略を掲げる「観光戦略プラン」を策定中 ○観光交流協会と連携して、地域の魅力に触れる「観光体験プログラム」やまちあるきマップの英語版の作成、地元和菓子屋と大学・企業とコラボした新たなお土産品を開発中
⑧ 小・中学生の安全な通学路を確保します	○通学路点検や要望を通じたハード・ソフト両面からの安全対策を実施中
⑨ 南海トラフ地震など大災害に備えた防災対策を強化します	【市内一斉防災訓練】 ○市防災力の底上げを目的に、市民全員参加で自宅被災に備える「おうちで防災訓練」と、地域自らが企画し取り組む「地域企画訓練」の二本立ての内容で実施 【防災講習会】 ○実践的な災害時トイレ対策の講習会や非常食の試食会を実施 【ペット同行避難訓練】 ○令和7年12月に長久手中学校でペット飼育スペースの設定等の実践訓練を実施
⑩ 保育士の処遇・定数改善、学校の非常勤講師の処遇改善を行います	【保育士】 ○国の動向を踏まえた報酬の改定や、保育現場でのICT導入など負担軽減を実施 【非常勤講師】 ○愛知県の動向を踏まえ令和6年度に報酬を引き上げ